

学校だより

翔 空

No. 26 平成24年 10月11日(木)
郡山市立喜久田中学校長 大堀 昌弘

「翔空」の由来

校舎のシンボル壁画である「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え、限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

◇ 目標を持つことと時間の大切さの両方について考えさせてほしい ◇

～翔空祭に向けての各学級の取り組み：めあてを持ちながらも、けじめをつけて～
朝練を実施する学級、昼と放課後に分け組まれた割り当ての時間に集中して練習に
取り組む学級とさまざまですが、先週あたりから合唱の練習に熱が入ってきました。
昨年度は、3年2組がクラスのまとまりを象徴するような合唱を披露し、校内での最
優秀賞を勝ち取りました。(学校代表として、11月の市の音楽祭にも出場)
今年、いったいどの学級が最優秀賞の栄誉を勝ち取るのでしょうか？翔空祭ま
であと10日を切りました。優勝の行方が今から楽しみです。各クラスしっかりと目
標を定め、一生懸命に取り組む中にも、時間へのけじめをつけてほしいと思います。

※ 県中地区新人バドミントン競技大会 ※ 市の優勝に続き快挙！ 男子団体 準優勝 (第30回県新人バドミントン大会に出場決定！)

(戦いの軌跡) 予選リーグ	対 川内中	3-0	
	対 西田中	3-0	
	対 鏡石中	2-1	以上、予選リーグ1位で決勝へ
決勝	対 須賀川二中	0-2	惜敗

男子シングルス 第5位 木村 太星 (県大会出場決定！)
男子ダブルス 第3位 渡邊 直弥・増子 大希組 (県大会出場決定！)

◎ 県立高校入試の説明会がありました。(10月10日)

過日、郡山北工業高校にて、県の高校入試事務に関する説明会があり、3学年主任(進路指導主事)の山本先生と一緒に説明を聞いて参りました。I期及びII期選抜については、以下の通りの基本方針に基づき実施されます。

〔I期選抜〕各高等学校が自校の特色に応じてどのような受験生に志願して欲しいかを選抜方法と併せて明示し、受験生は、それに応じて自分の志願したい高等学校を主体的に選択し出願できる選抜とする。

〔II期選抜〕中学校における学習活動の成果を総合的にみる選抜とする。選抜に当たっては、学力検査の成績、調査書の審査結果を資料とし、各学校の特色、学科の特性等に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定して選抜する。

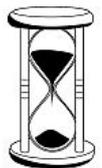
H25 1.17 ~ 1.22	I期選抜出願	2.7 ~ 2.12	I期確約書提出	3.7	II期学力検査等
1.31 ~ 2.1	I期選抜面接等	2.13 ~ 2.18	II期選抜出願	3.14	合格発表I/IIとも
2.5	I期選抜内定通知	2.19 ~ 2.2	II期出願先変更	3.22	III期選抜面接等

日程は、上記の通りです。(各校の定員も含めた新聞公表もそろそろです。)

◎ 朝食摂取率の向上に努めましょう！

福島県では、文部科学省からの委託を受け、食育月間における食育の取組推進ということで、「朝食について見直そう週間運動」を展開しています。

県の調査結果によりますと、中学校では、県全体としては朝食摂取率が96.8%であるのに対して、県中としては95.3%と県平均を下回っております。食事の内容も大事ですが、まずは朝食を食べる習慣を身に付けなければなりません。それには、まず生活のリズムを整えることが重要となります。なお、本校の結果については、先日発行した「10月の保健だより」に載せてありますのでご覧ください。



【いろはがるた】*前回から新シリーズとなりました*

前回お約束しましたように、身近に感じる「いろはがるた」を数回にわたって紹介いたします。庶民に親しまれ広められたいろはがるた。一つ一つ味わっていただきたいと思っております。一つ一つそれぞれにすばらしい意味合いが込められています。今回は、この一首です。

「門前の小僧習わぬ経を読む」

お寺の近くに住む子どもは、習ったこともないお経を聞き覚えていて、いつの間にか唱えられるようになる、という意味です。まさに小学校の2年生の九九算の暗誦や3年から4年にかけての小数や分数の計算については、知的訓練としての暗誦の授業があったて必要となるさまざまな計算の基礎であることを考えるといかに大切に扱わなくてはならないかわかるとおもいます。

